

国土交通大臣

石井 啓一 様

**記録的な豪雪に伴う
国への緊急要望書**

(平成29年2月)

鳥 取 県

公共交通機関の豪雪対策への支援について

《提案・要望の内容》

○平成29年2月10日から12日において、鳥取市内では一時、積雪が90cmを超えるなど、33年振りの記録的な大雪となったことから、鳥取県内では、JRで長時間停車列車（いわゆる立ち往生）の発生や数多くの列車が運休したほか、路線バスや航空便も多数運休し、利用者に大きな被害が発生した。

については、国において、豪雪時に公共交通車両の円滑な移動等に対応するための施設・設備の整備や立ち往生の際に乗客に配布するための緊急物品の備蓄等について、格別なご支援をお願いします。

<参考>この度の公共交通機関の主な被害状況

1 2/10（金）、JR西日本

(1) 19:43鳥取発（米子行）普通列車 → 約22時間の立ち往生

ア 発生事由等

- ・大雪による信号トラブルで、2/10（金）、20:24頃から乗客26人が乗った普通列車が青谷駅で立ち往生。あわせて、線路上に竹が倒れていることも判明。

イ 乗客への対応等

- ・JRから軽食、県から鳥取市を通じて人数分の毛布を配送。（車内暖房有）

ウ 復旧状況等

- ・信号トラブルは2/11（土）午前0時頃に解消。線路上の倒竹も撤去し、2/11（土）、8:50に運転再開。
- ・しかし、青谷駅から300m付近で雪により自然停車し、ホームまで引き返して立ち往生が続いた。

⇒小型バスで代替輸送を手配したものの、山陰道・9号線とも、泊－青谷間で大雪のため通行止め状態で未着。

⇒最終的に、2/11（土）、21:30頃、米子駅に到着

(2) その他、19:35京都発（鳥取行）スーパーはくと13号（乗客約150人）及び20:01米子発（鳥取行）普通列車（乗客2人）の2本が、それぞれ、約3時間40分間、約2時間40分間立ち往生。



2 高速・路線バス（日本交通、日ノ丸自動車）の運休等の状況

(1) 2/10（金）、高速バス 全便運休：7路線、一部運休：5路線

(2) 2/11（土）、高速バス 全便運休：9路線、一部運休：5路線

2/11（土）、路線バス 全便運休：東部地域・中部地域

(3) 2/12（日）、高速バス 全便運休：12路線、一部運休：1路線

2/12（日）、路線バス 全便運休：東部地域・中部地域

(4) 大型バスの車両被害

低床バスの雪道走行により、バンパーや車体足回り損傷（日ノ丸自動車約30台等）

3 航空便（全日空）の欠航状況

(1) 2/10（金）、鳥取空港全便（10便） 欠航：キャンセル数936人
米子空港5便欠航：キャンセル数765人

(2) 2/11（土）、鳥取空港全便（10便） 欠航：キャンセル数708人
米子空港6便欠航：キャンセル数555人

(3) 2/12（日）、鳥取空港8便欠航：キャンセル数536人
米子空港1便欠航：キャンセル数70人